

【議題 4】

令和6年度岩手支部事業計画の上期実施状況について

«目 次»

- ◆基盤的保険者機能関係 …… 3P
- ◆戦略的保険者機能関係 …… 12P
- ◆組織・運営体制関係 …… 31P

参考1) 令和6年度 岩手支部事業計画におけるKPI（重要業績評価指標）一覧

項目	項目番号	内 容	KPI (目標値)	KPI (実績)	上期時点の達成の可否 ○:達成 ×:未達成	全国順位	ページ数
基盤的 保険者機能関係	サービス水準の向上	① サービススタンダードの達成状況を100%とする	100%	100%	○	—	P5
		② 現金給付等の申請に係る郵送化率を対前年度以上とする	95.5%以上	95.4%	×	18位	P6
	レセプト点検の精度向上	③ 協会のレセプト点検の査定率について対前年度以上とする	0.282%以上	0.246%	×	4位	P8
		協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額を対前年度以上とする	9,971円以上	8,412円	×	25位	
	債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化	④ 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率を対前年度以上とする ※マイナンバーカードと保険証の一体化が行われるまでの取組とする	90.03%以上	87.63%	×	17位	P9
		返納金債権（診療報酬返還金（不当請求）を除く）の回収率を対前年度以上とする	88.72%以上	60.60%	×	11位	
戦略的 保険者機能関係	特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上	⑤ 生活習慣病予防健診受診率を64.4%以上とする	64.4%以上	31.1%	×	18位	P14
		⑥ 事業者健診データ取得率を13.6%以上とする	13.6%以上	3.2%	×	18位	P15
		⑦ 被扶養者の特定健診受診率を29.8%以上とする	29.8%以上	10.6%	×	15位	P16
	特定保健指導の実施率及び質の向上	⑧ 被保険者の特定保健指導の実施率を25.0%以上とする	25.0%以上	8.4%	×	20位	P17
		⑨ 被扶養者の特定保健指導の実施率を4.4%以上とする	4.4%以上	1.0%	×	46位	P18
	重症化予防対策の推進	⑩ 健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合を対前年度(32.7%)以上とする	32.7%以上	32.1%	×	41位	P20
	健康経営（コラボヘルス）の推進	⑪ 健康経営宣言事業所数を1,830事業所以上とする	1,830事業所以上	1,946事業所	○	—	P21
	ジェネリック医薬品の使用促進	⑫ ジェネリック医薬品使用割合を年度末時点で対前年度以上とする ※医科、DPC、調剤、歯科における使用割合	87.4%以上	88.7%	○	4位	P25
	広報活動や「顔の見えるネットワーク」を通じた加入者等の理解促進	⑬ 全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合（被保険者カバー率）を55.8%以上とする	55.8%以上	56.7%	○	—	P30
		健康保険委員の委嘱事業所数を対前年度2,810事業所以上とする	2,810事業所以上	2,892事業所	○	—	
組織・運営体制関係	費用対効果を踏まえたコスト削減等	⑭ 一般競争入札に占める一括応札案件の割合について、15%以下とする	15%以下	25%	×	—	P35

I . 基盤的保險者機能關係

I. 基盤的保険者機能関係

(1) 健全な財政運営

企画

KPI設定なし

令和6年度事業計画

- 中長期的な視点による健全な財政運営に資するため、評議会において丁寧な説明、議論を実施
- 事業主、加入者へ決算及び保険財政の見通しに関する情報発信
- 岩手県医療審議会等での、安定した財政運営を行う観点から積極的な意見発信（意見発信状況は27頁参照）

令和6年度上期の実施状況

<評議会での説明>

>令和5年度決算（第1回評議会において見込みを説明） (億円)

全国	令和4年度	令和5年度	前年度比
収入	113,093	116,104	+3,011 (2.7%)
支出	108,774	111,442	+2,668 (2.5%)
収支差	4,319	4,662	+343
準備金残高	47,414 (5.59ヶ月分)	52,076 (5.95ヶ月分)	+4,662

岩手支部	令和4年度	令和5年度	前年度比
収入	87,531	85,599	▲1,932 (▲2.21%)
支出	82,767	80,987	▲1,780 (▲2.15%)
収支差	4,763	4,612	▲151
全国平均分	3,792	3,960	+168
地域差分	972	652	▲320

<令和5年度決算見込み及び保険財政の見通しに関する情報発信>

- 令和6年7月5日付で協会けんぽホームページにお知らせを掲載。
- 令和6年7月26日付の岩手支部メールマガジンにて記事を掲載。
- 令和6年8月の納入告知書同封チラシにて記事を掲載。



(納入告知書チラシ記事抜粋)

◆令和5年度決算見込みについて

令和5年度の決算見込み(医療分)をお知らせします。

令和5年度は、貯金の増加により、協会けんぽの収入は増加しました。一方で、医療費(加入者1人当たり医療費)の増加により、協会けんぽの支出も増加しています。

令和5年度の収支差はプラスとなっていましたが、協会けんぽの財政は決して楽観はできない状況です。高齢者医療への拠出金等の短期的な急増や、協会けんぽ加入者の平均年齢上昇や医療費の高度化等により保険料等の短期的な急増が見込まれています。

加入者の皆さまにおかれましては、今後も適正な医療の受診や、病気の予防、健康診断の活用にご協力いただきますようお願いいたします。

(メールマガジン記事抜粋)

I. 基盤的保険者機能関係

(2) サービス水準の向上

業務

i) サービススタンダード

KPI

サービススタンダードの達成状況を100%とする

	令和6年度 目標	令和6年度上期 実績
達成率	100%	100%

[全国の達成率]
100%

〔計算式〕

傷病手当金・出産手当金・
出産育児一時金・埋葬料
の10営業日以内の支払い
件数

上記申請書の決定件数

事業計画

- サービススタンダード（10日間）の達成率100%を継続

令和6年度上期の実施状況

項目	決定件数	平均所要日数（全国順位）	参考）全国平均所要日数
傷病手当金	7,648件	4.71日（1位）	5.68日
出産手当金	795件	4.80日（5位）	5.63日
出産育児一時金	446件	4.71日（3位）	5.50日
家族出産育児一時金	145件	4.51日（3位）	5.48日
埋葬料（費）	129件	4.92日（3位）	5.97日
家族埋葬料	73件	4.60日（3位）	5.48日
合計	9,236件	4.71日（1位）	5.67日

I. 基盤的保険者機能関係

(2) サービス水準の向上

業務

ii) 申請に係る郵送化

KPI

現金給付等の申請に係る郵送化率を対前年度以上とする

〔計算式〕
郵送による申請書
受件件数

申請書受付総件数

令和6年度 目標

令和6年度上期 実績

郵送化率

95.5%以上

95.4%

事業計画

全国順位

18位 (全国平均 95.7%)

- ・申請時の利便性向上と負担軽減の観点から、加入者・事業主へ郵送申請を推進
- ・電話相談体制の強化と標準化推進

令和6年度上期の実施状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
郵送による申請数	5,736	4,889	4,053	4,420	4,396	4,342	27,836
受付総件数	6,086	5,076	4,263	4,629	4,603	4,513	29,170
郵送化率 (%)	94.2%	96.3%	95.1%	95.5%	95.5%	96.2%	95.4%

お客様満足度向上に向けた取組み

【広報】

- ・申請書の「よくある質問」を解説したYouTube動画を公開
(傷病手当金・高額療養費・出産手当金・任意継続・限度額適用認定証)
- ・協会HPにおけるチャットボットの導入
(総合案内・傷病手当金・高額療養費・マイナ保険証)

I. 基盤的保険者機能関係

業務

(3) 現金給付の適正化の推進

KPI設定なし

事業計画

- 傷病手当金と障害年金等との併給調整の確実な履行
- 海外出産の出産育児一時金にかかる出産の事実確認の徹底
- 不正疑い申請に対する保険給付適正化プロジェクト会議活用及び事業所への立入調査・厚生局への情報提供実施
- 柔道整復施術療養費にかかる多部位かつ頻回、長期かつ頻回申請の多い施術所への警告
- あんまマッサージ指圧・はりきゅう施術療養費の医師同意・再同意の確認徹底
- 被扶養者資格の再確認にかかる未送達事業所の所在地調査及び未提出事業所への提出勧奨の徹底

令和6年度上期の実施状況

項目	総件数	調整件数	調整金額
資格取得日等の疑義申請書	0件	0件	0円
傷病手当金と年金の併給調整	209件	80件	18,575,313円
傷病手当金と労災との重複調査	9件	0件	0円

項目	照会等件数	結果
頻回・長期施術の傾向がある受療者へ文書発送	530件	3部位、10日以上の受療がある患者に対して照会を実施。不正施術が疑われる案件は確認されなかった。
あんまマッサージ指圧、鍼灸施術療養費にかかる取組み	本人・施術者への照会1件 (往療料の算定に対して)	往療による施術の必要性の確認のため、本人及び施術者へ照会を実施。(現在審査中)

I. 基盤的保険者機能関係

レセプト

(4) レセプト点検の精度向上

KPI

①協会のレセプト点検の査定率（※）について前年度以上とする

（※）査定率＝協会のレセプト点検により査定（減額）した額÷協会の医療費総額

②協会の再審査レセプト1件当たりの査定額を前年度以上とする

	令和6年度 目標	令和6年度 上期実績	[①査定率計算式]	[②査定額計算式]
①査定率	0.282%以上	0.246%	協会けんぽ査定点数 _____ 請求総点数	再審査査定点数 _____ 再審査査定件数
②査定額	9,971円以上	8,412円		

事業計画

- ・ レセプト内容点検行動計画に基づくシステムを活用した効率的な点検の推進
- ・ 内容点検の質的向上を目的とする定期的な研修等の実施

令和6年度上期の実施状況

全国順位

①4位

②25位

①査定率	岩手支部	全国	査定率の差（岩手-全国）
査定率（支払基金+協会）	0.495%（全国順位10位）	0.438%	0.057%
支払基金の査定率	0.249%（全国順位31位）	0.301%	-0.052%
協会の査定率	0.246%（全国順位4位）	0.137%	0.109%

②1件当たり査定額

岩手支部

全国

査定率の差（岩手-全国）

1件当たり査定額

8,412円（全国順位25位）

9,879円

-1,467円

I. 基盤的保険者機能関係

(5) 債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化

KPI

- ①返納金債権（診療報酬返還金（不当請求）を除く。）の回収率を前年度以上とする
- ②日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の健康保険証回収率を前年度以上とする
※マイナンバーカードと健康保険証の一体化（健康保険証の廃止）が行われるまでの取組とする。

	令和6年度 目標	令和6年度 上期実績	[計算式] 日本年金機構と 協会けんぽの回収枚数 _____ 資格喪失者の保険証枚数	[計算式] 回収金額 _____ 返納金債権総額
保険証回収率	90.03%以上	87.63%		
債権回収率	88.72%以上	60.60%		

事業計画

- ・新規発生債権の早期回収に向けた保険者間調整の積極的な活用
- ・弁護士名を活用した最終催告の積極的な実施
- ・保険証未返納者に対する早期返納催告の実施

令和6年度上期の実施状況

全国順位

17位

保険証回収率	岩手支部	全国	回収率の差（岩手－全国）
資格喪失後の保険証回収率	87.63%	81.76%	5.87%
回収対象の保険証枚数	32,356枚	約359万枚	
回収済の保険証枚数	28,354枚	約293万枚	

I . 基盤的保険者機能関係

(5) 債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化

令和6年度上期の実施状況

全国順位
11位

債権回収率	岩手支部	全国	回収率・返納金割合の差 (岩手 - 全国)
(KPI) 回収率（金額ベース）	60.60%	47.08%	13.52%
調定金額	43,602,192円	約71億2千万円	
回収金額	26,424,565円	約33億5千万円	

項目	件数	回収金額
保険者間調整の実施	87件	4,733,738円
弁護士名催告の実施	153件	1,201,461円

I. 基盤的保険者機能関係

(6) ICT化の推進

KPI設定なし

事業計画

- 国の方針を踏まえたマイナンバーカードと健康保険証の一体化への対応

令和6年度上期の実施状況

- メールマガジンへの記事の掲載：令和6年4月号、5月号、7月号、8月号、9月号
- 納入告知書同封リーフレットへの記事掲載：令和6年6月号、8月号
- 算定説明会におけるマイナ保険証利用促進
- マイナ保険証利用促進チラシ配布にかかる関係団体への協力依頼
- 県内商工会議所（9か所）、県中小企業団体中央会の会報誌へ記事掲載またはチラシ同封
- 協会けんぽに登録されているマイナンバーの確認や、加入者による自身の加入者情報の把握等を目的とした「資格情報のお知らせ」の送付



(マイナ保険証利用促進チラシ記事抜粋)

II. 戰略的保險者機能關係

Ⅱ．戦略的保険者機能関係

(1) データ分析に基づく事業実施

企画

KPI設定なし

事業計画

①本部・支部における医療費・健診データ等の分析結果の活用及び分析能力の向上

- ・ 医療費適正化事業等に向けたデータ分析に基づく事業及び情報発信
- ・ 医療費・健診等データを活用した岩手県や県内市町村との共同分析の実施
- ・ 加入者への広報及び保健事業計画への反映を目的とした健診・保健指導等に関する分析の実施
- ・ 協会けんぽ調査研究報告書、調査研究フォーラムへの応募を視野に入れた調査研究の実施

②外部有識者を活用した調査研究成果の活用

- ・ 分析の精度を高めるための外部有識者の知見を活用した調査研究の検討

令和6年度上期の実施状況

実施状況

上期

- ・ 岩手県主催の医療等ビッグデータの分析等に関するワーキンググループに参加し、今後の分析の方向性（成分別バイオシミラーアイソトープ置換率に係る分析）を提案、採用
- ・ 「メタボリック保有者に係る質問票回答の傾向に関する分析」について協会けんぽ調査研究報告書にて発表

II. 戰略的保険者機能関係

保健

(2) 健康づくり

i) 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上 【生活習慣病予防健診】

KPI

生活習慣病予防健診受診率を64.4%以上とする (40歳以上受診見込者数: 109,803人 / 受診対象者数: 170,501人)

	令和6年度 目標	令和6年度上期 実績	[計算式] 40歳以上の受診者数 (被保険者)
受診率	64.4%以上	31.1%	40歳以上の被保険者数

事業計画

- 健診機関過疎地域に所在する事業所への集合バス健診実施日程の広報の実施
- 生活習慣病予防健診未受診者に対する受診勧奨の実施
- 生活習慣病予防健診実施委託機関の拡大

令和6年度上期の実施状況

➤ 生活習慣病予防健診の受診状況 ※令和6年9月現在

全国順位		18位		
令和6年度	対象者数	受診者数	受診率	受診率の差 (岩手-全国)
岩手支部	175,483人	54,631人	31.1%	+2.8%
全国	17,075,350人	4,838,785人	28.3%	

➤ 参考) 令和5年度実績 (全国 18位)

令和5年度	対象者数	受診者数	受診率
岩手支部	171,731人	113,765人	66.2%
全国	16,587,290人	9,563,937人	57.7%

II. 戰略的保険者機能関係

保健

(2) 健康づくり

i) 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上（つづき）【事業者健診データ取得】

KPI

事業者健診データ取得率を13.6%以上とする

(40歳以上取得見込者数：23,188人／受診対象者数：170,501人)

令和6年度 目標

令和6年度上期 実績

データ取得率

13.6%以上

3.2%

[計算式]
40歳以上のデータ取得数
(被保険者)

40歳以上の被保険者数

事業計画

- 労働局との連名通知による受診勧奨の実施
- 外部委託機関を活用した電話勧奨の実施
- データ提供契約健診機関の拡大交渉の実施

令和6年度上期の実施状況

» 事業者健診結果データの取得状況 ※令和6年9月現在

全国順位

18位

令和6年度	対象者数	取得者数	取得率	取得率の差 (岩手—全国)
岩手支部	175,483人	5,604人	3.2%	+0.7%
全国	17,075,350人	420,250人	2.5%	

» 参考) 令和5年度実績 (全国 9位)

令和5年度	対象者数	取得者数	取得率
岩手支部	171,731人	19,852人	11.6%
全国	16,587,290人	1,180,723人	7.1%

II. 戰略的保険者機能関係

保健

(2) 健康づくり

i) 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上（つづき）【特定健診】

KPI

被扶養者の特定健診受診率を29.8%以上とする (40歳以上受診見込者数：11,400人／受診対象者数：38,254人)

	令和6年度 目標	令和6年度上期 実績	〔計算式〕 40歳以上の受診者数 (被扶養者)
受診率	29.8%以上	10.6%	

事業計画

- 市町村において実施している集団健診会場での健診受診に誘導するダイレクトメールの送付
- オプショナル健診を含めた集団健診の実施
- 商業施設等を活用した集団健診（まちかど健診）の実施
- 40歳に到達する被扶養者に対するダイレクトメールによる特定健診制度紹介及び受診勧奨

令和6年度上期の実施状況

➢被扶養者の特定健診の受診状況

※令和6年8月現在

全国順位	15位			
令和6年度	対象者数	受診者数	受診率	受診率の差 (岩手-全国)
岩手支部	34,419人	3,629人	10.6%	+1.3%
全国	3,833,210人	357,577人	9.3%	

➢参考) 令和5年度実績 (全国 21位)

令和5年度	対象者数	受診者数	受診率
岩手支部	34,645人	10,117人	29.2%
全国	3,822,190人	1,082,509人	28.3%

II. 戰略的保険者機能関係

保健

(2) 健康づくり

ii) 特定保健指導の実施率の向上

KPI

被保険者の特定保健指導の実施率を25.0%以上とする

(実施見込者数 : 8,483人／対象者数 : 33,930人)

	令和6年度 目標	令和6年度上期 実績	〔計算式〕 特定保健指導の 評価者数
実施率	25.0%以上	8.4%	特定保健指導対象者数

事業計画

- ・契約健診機関との特定保健指導実施者数拡大に向けた定期的な打合せの実施
- ・生活習慣病予防健診実施機関への特定保健指導実施拡大に向けた働きかけの実施
- ・外部委託機関によるタブレットを使用した遠隔面談の推進

令和6年度上期の実施状況

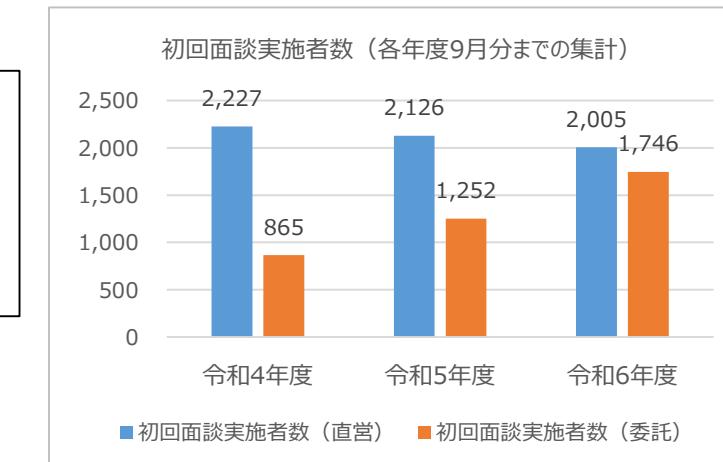
➢ 被保険者の特定保健指導の実施状況

※令和6年9月現在

全国順位	20位			実施率の差 (岩手ー全国)
令和6年度	対象者数 (見込み)	実施者数	実施率	
岩手支部	33,930人	2,859人	8.4%	+2.0%
全国	3,224,795人	204,861人	6.4%	

➢ 参考) 令和5年度実績 (全国 25位)

令和5年度	対象者数	実施者数	実施率
岩手支部	25,705人	5,609人	21.8%
全国	2,062,646人	407,399人	19.8%



II. 戰略的保険者機能関係

保健

(2) 健康づくり

ii) 特定保健指導の実施率の向上（続き）

KPI

被扶養者の特定保健指導の実施率を4.4%以上とする

（実施見込者数：145人／対象者数：3,290人）

〔計算式〕
特定保健指導の
評価者数

特定保健指導対象者数

実施率

令和6年度 目標

4.4%以上

令和6年度上期 実績

1.0%

事業計画

- ・支部保健指導者によるタブレットを活用した遠隔面談の実施
- ・協会主催の集合健診時を活用した特定保健指導の実施

令和6年度上期の実施状況

➢ 被扶養者の特定保健指導の実施状況

※令和6年9月現在

全国順位

46位

令和6年度	対象者数 (見込み)	評価者数	実施率	実施率の差 (岩手ー全国)
岩手支部	3,290人	32人	1.0%	▲1.6%
全国	353,718人	9,269人	2.6%	

初回面談実施者数（各年度9月分までの集計）



➢ 参考) 令和5年度実績 (全国 47位)

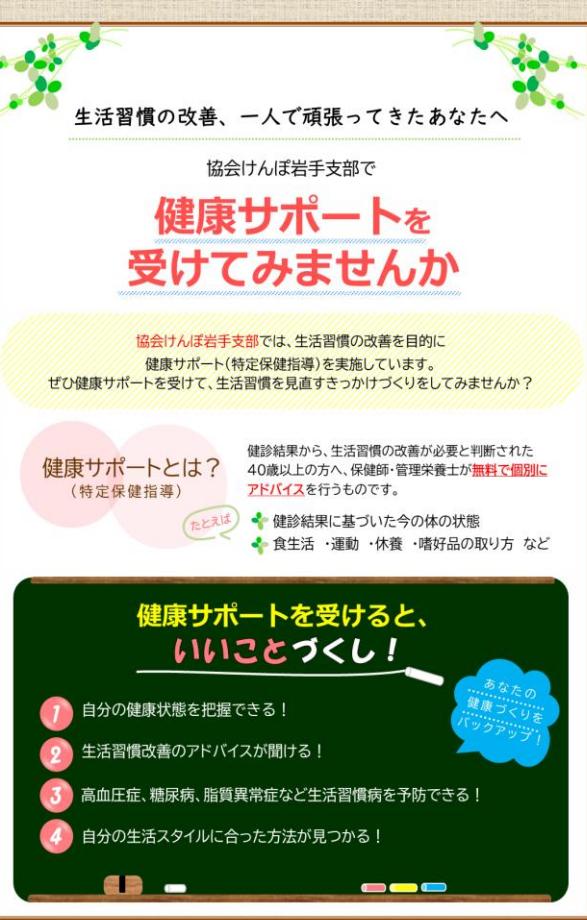
令和5年度	対象者数	評価者数	実施率
岩手支部	1,161人	35人	3.0%
全国	87,084人	13,555人	15.6%

II. 戰略的保険者機能関係

(2) 健康づくり

ii) 特定保健指導の実施率の向上（新規事業：被扶養者向け来所型特定保健指導）

- ・女性をイメージしたデザインを行い、10月から案内実施
- ・来所に至るまでの想定される阻害要因の排除（文言の工夫・流れの説明・駐車場の確保等）
- ・あらかじめ日時を指定した来所案内の実施（デフォルトを用いたナッジの活用）
- ・191名に対し勧奨を行い20名（応答率10.5%）から申し込みあり ※令和5年度は年間トータルでも35件



NO: _____ 様 健康サポート(特定保健指導)日程のお知らせ

特定保健指導日: 令和6年12月17日 時間: 9:30(30分程度)

場所: 協会けんぽ岩手支部 (盛岡市中央通1-7-25 朝日生命盛岡中央通ビル2F)

回答: 当てはまる回答に○をつけてください。

() ① 記載の日時に保健指導を受けます。
※保健指導日前日に確認の連絡をさせていただきますので、
日中つながる電話番号と時間帯の記載をお願いします。
・電話番号: _____ (時間帯) _____

() ② 日程変更してほしい。
※希望日については、平日 9:00~16:00 の間となります。
※日程変更については、後日電話にて連絡させていただきますので、
日中つながる電話番号と時間帯の記載をお願いします。
・希望日時: 第一希望 月 日 時 分
第二希望 月 日 時 分
第三希望 月 日 時 分
・電話番号: _____ (時間帯) _____

交通手段: ()
※車の場合、駐車券を配布いたします。

回答いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて、投函してください。

協会けんぽ岩手支部より後日連絡をさせていただきます。

II. 戰略的保険者機能関係

(2) 健康づくり

iii) 重症化予防対策の推進

KPI

健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合を対前年度以上とする

	令和6年度 目標	令和6年度上期 実績	[計算式] 10か月以内の 医療機関受診者数 _____ 受診勧奨対象者数
受診した者の割合	32.7%以上	32.1%	

事業計画

- 外部委託機関を活用した受診勧奨の更なる実施
- 岩手県、岩手県医師会と連携した受診勧奨の実施

令和6年度上期の実施状況

➢受診勧奨及び受診者数の状況

全国順位

41位

※令和5年4月～10月健診受診分

➢ 参考) 令和5年度の状況 (全国 28位)

令和6年度	該当者数	10か月以内の受診者数	受診率	受診率の差 (岩手-全国)
岩手支部	6,630人	2,131人	32.1%	-1.8%
全国	537,828人	182,525人	33.9%	

令和5年度	該当者数	10か月以内の受診者数	受診率
岩手支部	10,328人	3,374人	32.7%
全国	895,268人	295,340人	33.0%

II. 戦略的保険者機能関係

企画

(2) 健康づくり

iv) 健康経営（コラボヘルス）の推進

KPI

健康経営宣言事業所数を1,830事業所以上とする

〈いわて健康経営宣言シンボルマーク〉



いわて
健康経営宣言事業所



事業計画

- 「いわて健康経営宣言」登録事業所数の拡大
- 「いわて健康経営宣言」登録事業所へ付与するインセンティブの充実
- 「職場の健康チェックシート」を活用した宣言登録事業所の健康づくり促進
- 事業所健康度診断(事業所カルテ)や健康づくりに寄与する情報の提供
- 健康経営宣言の宣言項目標準化後の質の向上に向けた事業所への働きかけの強化
- 健康経営実践支援会議参画団体等（県、経済団体、マスコミ、民間生保会社）と連携した健康経営の取組の推進
- 産業保健総合支援センター等と連携したメンタルヘルス対策の推進

令和6年度上期の実施状況

▶ 令和6年9月末時点での宣言状況

加入事業所数※	宣言事業所数	カバー率（事業所）
20,227事業所	1,946事業所	9.6%
被保険者数※	宣言事業所における被保険者数	カバー率（被保険者）
244,566人	96,530人	39.5%

※令和6年8月時点

▶ 令和6年度宣言登録数

内容	実施時期	実施件数	宣言登録数	宣言率
勧奨文書送付後、電話による宣言勧奨（外部委託）	9月～11月	1,276事業所	77事業所	6.0%
その他（自然増、連携先保険会社によるもの）	—	—	15事業所	—
合計			92事業所	...

令和6年11月末までの
増加数 21

II. 戦略的保険者機能関係

(2) 健康づくり

iv) 健康経営（コラボヘルス）の推進（つづき）

➤ 宣言登録に関するインセンティブ施設 ※令和2年度より付与

- 入浴施設入浴料の割引 … 12施設
- スポーツクラブの入会金・会費等の割引 … 14施設
- 健診機関における無料検査の実施 … 2施設
- 置き薬の割引 … 1施設
- ゴルフショップでの割引 … 1施設



➤ その他の取組み

項目	内容	実施月
健康経営宣言ミニのぼりの提供 ※現在は在庫がなくなったため、配付終了	30事業所へ提供（令和6年4月～9月発送分）	随時
ロゴマークの提供	21事業所へ提供（令和6年4月～9月発送分）	随時

II. 戰略的保険者機能関係

(2) 健康づくり

v) その他保健事業（関係団体との連携・歯科健診事業）

KPI設定なし

事業計画

- ・関係団体との連携によるウォーキング大会、イベントへのブース出展等を通じた健康づくり事業の推進
- ・歯科医師会等と連携した歯科健診事業の実施

令和6年度上期の実施状況

➢ 関係団体との連携状況

- 6月9日（日）に開催された岩手県歯科医師会主催の8020健康フェスタにて、ブース出展。血管年齢測定、ストレスチェックを実施。歯科医師会との連携強化につながった。
- 10月6日（日）に開催された岩手日報社主催の2024いわて健康ウォークにて、岩手支部で開催した川柳コンクールの入賞作品の展示を行った。併せて、保健師による健康相談も実施した。岩手日報に掲載されたいわて健康ウォークの記事においても川柳コンクールの入賞作品の展示について取り扱っていただいた。

➢ 歯科健診事業の実施状況

（※4月より受付を開始し、6月～2月までの間に健診を実施）

受診者数上限：700人

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
受診者数	157	144	11	74	66					452人
事業所数	9	9	4	5	4					31事業所※

※同一事業所が別日に受診した場合もカウント

II. 戰略的保険者機能関係

(2) 健康づくり

iv) その他保健事業（血圧リスク保有者への情報発信・推定塩分摂取量測定）

事業計画

- ・ 血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信
- ・ 推定塩分摂取量測定による減塩啓発および調査研究事業の実施

▶血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信



運輸業における血圧リスク保有者1,046名に対しパンフレットを配付。

▶推定塩分摂取量測定事業の実施状況

(※6月より案内を開始し、7月～2月までの間に実施)

受診者数上限 : 2,000人

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
申込者数	247	11	591	25					874人
事業所数(延べ)	7	5	7	4					23事業所

※10月までに378人が測定しています。

II. 戰略的保険者機能関係

企画

(3) 医療費適正化

i) 医療資源の適正使用

KPI

ジェネリック医薬品使用割合（※）を年度末時点で対前年度末以上とする ※医科、DPC、調剤、歯科における使用割合

	令和6年度 目標	令和6年度 実績 【※令和6年7月末時点】	〔計算式〕 ジェネリック医薬品の 使用数量
使用割合	87.4%以上	88.7%	ジェネリック医薬品のある 先発薬数量 + ジェネリック 医薬品数量

事業計画

- ・ ジェネリック医薬品及びバイオシミラー（バイオ医薬品）の使用促進
- ・ 電車中吊り広告を活用したジェネリック医薬品使用促進広告の実施
- ・ 上手な医療のかかり方に係る働きかけとして、かかりつけ医を持つことの意義、時間外受診・はしご受診の問題点について加入者への周知・啓発

令和6年度上期の実施状況

- ・バイオシミラーについて、健康保険委員専用広報誌にて特集記事を掲載。
- ・ジェネリック医薬品使用促進にかかる広報については、26頁参照。

■令和3年2～3月に発生した不祥事について

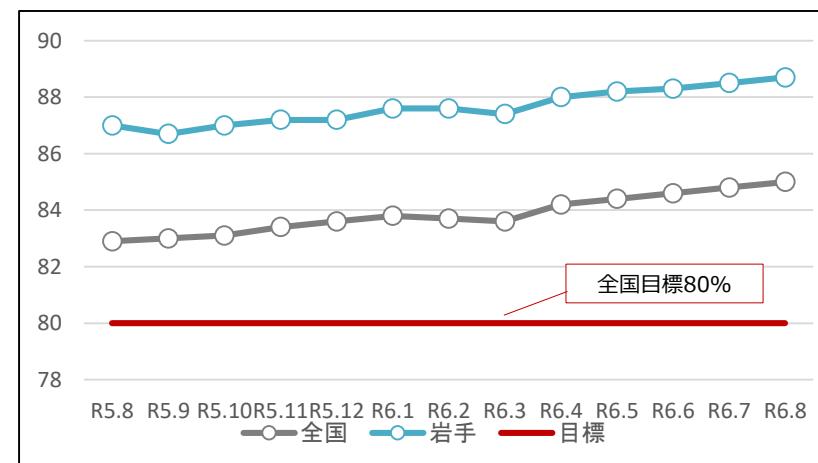
ジェネリック医薬品メーカー2社において、出荷検査や製造過程での不正、および異物の混入による記憶喪失などの健康被害が発生したもの。業務停止命令や厚労省による立ち入り検査が行われた。

現在も一部のジェネリック医薬品において、供給不足や欠品が生じており供給体制が不安定な状況である。

（参考）ジェネリック医薬品の使用割合

全国順位

4位



II. 戰略的保険者機能関係

企画

(3) 医療費適正化

i) 医療資源の適正使用 つづき（電車中吊り広告・上手な医療のかかり方）

医療費適正化に向けた電車中吊り広告及びバス車内広告

【内容】

- ・盛岡市のジェネリック医薬品使用割合（医療機関及び薬局所在地ベース）が岩手県内の他市町村と比べると低い。
- ・盛岡駅を中心としている東北本線及びいわて銀河鉄道内の電車中吊り広告及び岩手県交通バスの車内広告を活用したジェネリック医薬品使用促進広告を実施。

【電車中吊り広告】

- ・JR東北本線（盛岡～一ノ関間）
- ・GRいわて銀河鉄道（盛岡～八戸間）

【岩手県交通路線バス車内広告】

- ・盛岡営業所管内全て

【広告期間】

- ・電車中吊り広告：令和6年9月～令和7年2月
- ・岩手県交通バス車内広告：令和6年9月1日から10日間



〈 電車中吊り広告及び岩手県交通路線バス車内広告に使用した
ジェネリック医薬品使用促進広告 〉

II. 戰略的保険者機能関係

企画

(3) 医療費適正化

ii) 地域の医療提供体制等へのデータを活用した意見発信

KPIなし

事業計画

◆ 医療計画及び医療費適正化計画に係る意見発信

- ・ 岩手県医療審議会、岩手県医療審議会医療計画部会での意見発信

◆ 医療提供体制に係る意見発信

- ・ 地域医療構想調整会議や医療審議会における意見発信
- ・ 保険者協議会での意見発信、連携した取組みの推進
- ・ 標準化レセプト出現比（SCR）のデータ及び可視化ツールを活用した分析結果及び岩手県から提供される医療データ等を活用した意見発信

◆ 医療保険制度の持続可能性の確保等に向けた意見発信

- ・ 岩手県健康推進計画推進協議会、岩手県がん対策推進協議会、岩手県循環器病対策推進協議会、岩手県後発医薬品安心使用促進協議会、保険者協議会における情報、意見発信

➤ 開催・意見発信状況 (●は開催)

名称	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3
医療審議会												
医療審議会医療計画部会												
岩手県がん対策推進協議会						●						
岩手県循環器病対策推進協議会							●					
岩手県健康増進計画推進協議会												
岩手県後発医薬品安心使用促進協議会												
保険者協議会						●						
保険者協議会企画調整部会・保健活動部会						●						
地域医療構想調整会議	盛岡地域				●							
	両磐地域				●							
	岩手中部				●							

II. 戰略的保険者機能関係

(3) 医療費適正化

iii) インセンティブ制度の実施及び検証

KPI設定なし

事業計画

- 各種広報媒体を活用したインセンティブ制度及び各インセンティブ指標の結果の周知、結果に基づいた次年度広報等への活用

令和6年度上期の実施状況

(●実施)

広報媒体	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納入告知書チラシ	●											
ハピネス	●											
メールマガジン		●			●							
バナー広告				●	●	●						

※支部ホームページ上にも広報記事掲載（通年）



バナー広告の一例

保険料を抑える? ~インセンティブ制度とは~

①インセンティブ制度とは

協会けんぽは都道府県支部ごとの加入者の皆様の健康に関する取り組みを**5つの指標**に基づいて評価し、上位15支部に**インセンティブ(報奨金)**を付与し、翌々年度の**保険料率**に反映される制度です。

令和4年度の岩手支部の順位は18位

上位15支部に入ることができれば、インセンティブ(報奨金)が付与され、健康保険料率が引き下がります。引き続き健康づくりや医療費の抑制に向けた取り組みへのご協力をお願いいたします。

健康に関する取り組み等

健康保険料率へ反映!

納入告知書同封チラシR6.4月号（一部抜粋）

標準化1 保険料を抑える? ~インセンティブ制度とは??~

協会けんぽは都道府県支部ごとの加入者の皆様の健康に関する取り組み等を5つの指標に基づいて評価し、上位15支部に**インセンティブ(報奨金)**を付与し、翌々年度の**保険料率**に反映される制度です。

令和4年度の岩手支部の順位は18位

上位15支部に入ることができれば、インセンティブ(報奨金)が付与され、健康保険料率が引き下がります。引き続き健康づくりや医療費の抑制に向けた取り組みへのご協力をお願いいたします。

標準化2 何をすればいいの?

① 特定健診等の実施率
協字実績率 15位
◎会員の約半数が「生活習慣病予防健診」をご利用ください。
◎会員の多くが「特定健診」をご利用ください。

② 特定保健指導の実施率
協字実績率 23位
◎健診の結果、生活習慣の改善が必要な方は「健診サポート(特定保健指導)」(無料)を受けることができますので、ご活用ください。

③ 特定保健指導対象者の減少率
協字実績率 33位
◎ごくごく簡単にできる生活を心がけましょう。
◎特定保健指導受講者は、運動会等と相談しながら、最後まで継続しましょう。

④ 医療機関への受診勧奨基準に該当する受診を要する者の医療機関受診率
協字実績率 28位
◎受診勧奨の内容がわからたら、早急に医療機関を受診しましょう。

⑤ 後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用割合
協字実績率 3位
◎お薬を処方の際に、医師や薬剤師に「ジェネリック医薬品」の希望を伝え、利用しましょう。

上記5つの評価指標について、引き続きご協力をお願いいたします。

II. 戰略的保険者機能関係

企画

(4) 広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進

i) 広報関係

KPI設定なし

事業計画

- ・広報計画に基づいた本部と連携した統一的・計画的な広報の実施
- ・地域・職域特性を踏まえた情報発信
- ・WEBを活用した効果的な広報の推進
- ・ラジオCMを活用した支部事業の周知
- ・日本年金機構等との連携による広報の実施
- ・健康保険委員専用広報紙による広報の実施
- ・メールマガジンの定期（臨時号含む）配信および登録者数の拡大
- ・「岩手県民健康応援キャンペーン」による健康経営の推進等に関する広告の掲載
- ・マスコミ・関係団体等を通じた情報、意見発信

令和6年度上期の実施状況

健康サポート（特定保健指導）実施方法周知・利用促進についてのラジオCMの制作・放送

【内容】

- ・これから健診に向かう層に対して、健診後の健康サポート利用方法の周知、利用促進に係るラジオCM（約20秒間）の制作・放送
- ・放送局：FM1局（エフエム岩手）、AM1局（IBC岩手放送）
- ・放送期間：令和6年9月2日～10月31日

➢メールマガジン登録者数

単位（人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	年度目標
19	15	11	14	17	25	19	325	-	-	-	-	445	380

II. 戦略的保険者機能関係

(4) 広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進

ii) 健康保険委員関係

KPI

- 全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合（被保険者カバー率）を55.8%以上とする
- 健康保険委員の委嘱事業所数を前年度以上とする

	令和6年度 目標	令和6年度 上期実績	〔計算式〕 健康保険委員を委嘱して いる事業所の被保険者数 全被保険者数 (任意継続者除く)
被保険者数割合	55.8%以上	56.7%	
委嘱事業所数	2,810事業所	2,892事業所	

事業計画 【重点事項抜粋】

- ・社会保険委員会、社会保険協会、日本年金機構等と連携した研修会の開催
- ・新規適用事業所などへの勧奨文書や本部作成パンフレットの送付、納入告知書同封チラシ等による定期的な勧奨
- ・外部委託業者を活用した委嘱勧奨、年金委員研修会や各種研修会における委嘱勧奨
- ・健康保険委員表彰の実施
- ・健康川柳コンクール受賞作品の選定における健康保険委員による事業参画
- ・健康保険委員アンケート等の実施による加入者の意見の把握および事業への反映

令和6年度上期の実施状況

▶ 健康保険委員登録拡大にかかる実施状況

項目	実施月	勧奨数	登録数	登録率	登録事業所の 被保険者数
新規適用事業所への勧奨	4～9月	264	46	17.4%	195
いわて健康経営宣言と 併せた勧奨	9～11月	707	51	7.2%	2,085

【9月末現在の委嘱状況】

被保険者数	健保委員委嘱事業所に おける被保険者数	被保険者カバー率
242,431人	137,542人	56.7%

参考) 全国の被保険者カバー率 : 53.3%

▶ 健康保険委員等向け研修会の実施状況

項目	実施月	回数	参加事業所数(当日視聴者数)	見逃し配信視聴回数
健康保険委員研修会 (オンライン)	9月	1	43事業所	251回

III. 組織・運営体制関係

III. 組織・運営体制関係

(1) 人事・評価制度の適正な運用

(2) 保険者機能発揮のためのデータ分析・意見発信力向上に向けた人材育成

(1) 人事・評価制度の適正な運用

KPI設定なし

事業計画

- マネージャー会議等を活用した管理職の育成
- 組織目標、役割定義に基づく適切な目標設定の実施および目標達成に向けた業務管理、業務改善の徹底
- 評価結果のフィードバック等を活用した職員の意識改革

令和6年度上期の実施状況

- 毎月火曜日に定期開催し、各グループ管理職が事業進捗状況、部下マネジメントの状況について報告、連携
- 上期、中間、下期の目標設定時に評価者と被評価者の面談を実施、コミュニケーションを強化（●実施）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●			●			●					

(2) 保険者機能発揮のためのデータ分析・意見発信力向上に向けた人材育成

KPI設定なし

事業計画

- 現場の創意工夫や発想を活かして業務の効率化、業務の標準化、業務品質の向上を推進
- 本部研修への職員の参加と伝達研修の実施
- CS向上、レセプト点検、保健指導のスキルアップ等の支部の課題解決のための研修実施による人材育成

III. 組織・運営体制関係

(2) 保険者機能発揮のためのデータ分析・意見発信力向上に向けた人材育成

令和6年度上期の実施状況

➤ 令和6年度研修実施計画に基づき下記のとおり実施（●：実施済み ○：実施予定）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【階層別研修】 メンター研修					●							
【業務別研修】 統計分析研修			●									
【業務別研修】 新入保健師フォローアップ研修						●						
【業務別研修】 全国保健師研修						●						
【テーマ別研修】 情報セキュリティ管理者研修					●							
支部独自研修の実施※					●		●				○	

※支部独自研修……レセプト点検研修（10月）、スキルアップ研修（ビジネススキルアップ研修 8月、OJT指導者研修 2月）

III. 組織・運営体制関係

総務

(4) リスク管理・(5) コンプライアンスの徹底

KPI設定なし

事業計画

- ・個人情報保護および情報セキュリティ研修の実施
- ・情報セキュリティ確認テストの実施とフィードバック
- ・支部独自研修および伝達研修によるコンプライアンス、個人情報保護の順守徹底、ハラスメント発生の防止
- ・自主点検の着実な実施（半期に1回）
- ・内部統制の強化
- ・コンプライアンス研修の実施
- ・コンプライアンス委員会の実施（半期に1回以上）

令和6年度上期の実施状況

▶ 令和6年度計画に基づき下記のとおり実施（●：実施済み ○：実施予定）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
個人情報保護委員会・コンプライアンス委員会	●		●									
自主点検		●										
情報セキュリティ確認テスト (自己点検・フィードバック)		● (自己点検)	● (フィードバック)									
ハラスメント研修			●								○	
個人情報保護研修				●			●					○
コンプライアンス研修									○	○		
情報セキュリティ研修				●	●		●			○		
メンタルヘルス研修						●						
リスク管理研修				●				●				
内部統制の強化	●											

III. 組織・運営体制関係

総務

(6) 費用対効果を踏まえたコスト削減等

KPI

一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、15%以下とする

	令和6年度 目標	令和6年度上期 実績	[計算式] 一者応札件数 _____ 一般競争入札数
一者応札案件の割合	15%以下	25%	

事業計画

- 入札案件の業者への声掛け、公告期間や納期までの期間の十分な確保及び複数者からの見積書の徴取
- 少額随意契約の範囲内においても、可能な限り一般競争入札又は見積競争公告を実施

令和6年度上期の実施状況

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般競争入札	2	2	0	0	0	0							
うち一者応札の案件数	1	0	0	0	0	0							
一般競争入札累計	2	4	4	4	4	4							
一者応札の案件数累計	1	1	1	1	1	1							
一者応札案件の割合	50%	25%	25%	25%	25%	25%							